

静岡市わかもの会議 NEWS その3

～ユースキャンプ実施！&振り返り ①～

第3回目の「静岡市わかもの会議」は『ユースキャンプ』と称して、静岡市清水区由比にある「浜石野外センター」で1泊2日の合宿形式で開催しました！

「わかもの会議NEWS」その3&その4 では『ユースキャンプ』と、その振り返りを行った第4回会議の様子をまとめてご紹介します♪♪

ユースキャンプ 8月20日(土)～21日(日) @ 静岡市浜石野外センター

1日目は、早稲田大学社会科学部 卯月 盛夫 教授をお招きし、国内外における、子ども・若者が主体的に社会に参画している事例の紹介・ご講演をいただきました。

「子ども・若者には大人を動かす力があること」

「子ども・若者はまちや社会を変える力があること」

そして「私たち大人は、子ども・若者が自分の意見を表明できる機会を確保しなければならない」という力強いメッセージをいただきました。



そして、卯月先生にコメントをいただきながら、まずは「若者の意見を静岡市に届け、影響力を高めるために必要なものは？」というテーマでワークショップ。

「若者の意見を静岡市に届け、影響力を高めるために必要なものは？」

◇◆◇ワークショップで出た意見(抜粋)◇◆◇

現状・課題

- 若者が集まれる場が少ない
- 若者個々の活動が協働できていない
- 中高生が社会と関わる機会がない
- ボランティアも労働力として使われてしまう
- 若者が知りたい情報を知りたい時に知れない。「やりたい」と思った特に頼れる(情報を持っている)人がいない
- イベントが若者に知られていない、内容が伝わっていない
- イベントへの参加手続きが面倒

必要なモノは・・・？

- 若者団体が活動内容を情報共有したり交流するための場所(商店街の空き店舗を活用)
- 若者が社会の構成員の一人として実感もてるよう、本物のまちのなかで、若者だけで店舗を運営(ミニ・シズオカ ※ミニ・ミュンヘンの中高生版)
- 若者が地域で活動したり、チャレンジする際に気軽に相談できるコーディネーターが必要
- SNSを活用して、リアルな声、様子を伝える
- 投票やアンケートを行いやすいシステム(わかもの会議の発信や提言の評価等)



夜は皆でカレー作り。
参加者同士の交流も
深まりました！



2日目の様子は、>>
NEWS その4で!!>>